

様式 2

教 科
国 語

種 目
国 語

発 行 者
三省堂

調査項目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付きたい力を各領域で一覧とし、それぞれの教材で学ぶべき内容の系統性を図るなど配慮されている。</li> <li>・各教材で言語活動が設定されており、学びを広げる活動ができるよう配慮されている。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」の教材では、上段に具体的な学習過程を示し、下段に「参考」「ポイント」を示して、自ら学習を進めていけるよう配慮されている。</li> <li>・「書くこと」と「話すこと・聞くこと」の関連指導が、どの学年にも学年末に設定されており、既習事項を使ったまとめの学習となるよう配慮されている。</li> </ul>
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の知的好奇心を喚起するために、日常生活や現代社会に関連した教材を掲載し、その量も無理なく指導できるよう配慮されている。</li> <li>・学習のポイントを視覚的に理解できるよう図解で示し、学んだことが確実に身に付くよう配慮されている。</li> <li>・本編においては、語句調べを促したり、漢字の練習問題を設定したりし、資料編では、学んだことを生かして取り組める発展的な問題を用意するなど、家庭学習に十分に配慮されている。</li> <li>・名作コラムや資料編の読書ガイダンスにより、多様な読書に親しめるよう配慮されている。</li> </ul>
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立・共生・自己実現の内容を含む教材は、各学年に配列されており、地域情報誌を作るなどの地域を題材とした言語活動を全学年で扱っている。</li> </ul>
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・識別しにくい配色を避け、形や記号・番号、説明などの補助的な手がかりを設けるよう配慮されている。</li> <li>・折り込みの「読み方を学ぼう一覧」では、読みの方略が図解され、他教材や自主的な読書などで繰り返し活用することができるよう十分に配慮されている。</li> </ul>
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> <li>・系統性・発展性のある教材の構成・配列や言語活動の種類や分量等において、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成が図られるよう配慮されている。</li> <li>・学んだことを生かして家庭学習に取り組めるようにするなど、主体的な態度の育成が図られるよう十分に配慮されている。</li> <li>・「地域社会人」の育成が図られる地域情報誌等の教材が掲載されている。また、読み方の方略の図解等が巻末に位置付けられ、使用上の便宜が配慮されている。</li> </ul>